

まちづくりWGからの武庫川づくり5つの戦略と21のアクションプラン案

060502 まちづくりWG取りまとめ 田村

5つの戦略	21のアクションプラン	具体案あるいは例示	総合治水条例盛込案	備考
0：基礎となるインフラ整備	0-1：武庫川カルテの整備	既存武庫川カルテの完成と地域資源等追加データの蓄積、公表 武庫川を知り親しみ活用するためのパンフ、マップ作成、小中学校の総合学習に活用		*武庫川カルテ図に各地区に対するまちづくりからの提案を図示している
	0-2：武庫川塾データ整備	武庫川に関わるソフト、ハード資源（人、自然環境、生活環境、歴史・文化、景観等の資源や資産） 武庫川塾として扱うデータの収集整理 *地域資源の例（田村）参照		
1：流域の土地利用と川づくりの協力体制づくり	1-1：人口減少等を視野に入れた超長期的土地利用の見直し	流域人口の減少、高齢社会の進展、産業構造の変化などに伴う土地利用の変化を受けた武庫川づくりの推進と計画のフォローアップ 逆線引き等		基本方針、整備計画への盛り込み
	1-2：雨水の流出増をもたらす開発の規制強化等	武庫川への流出を抑制する土地利用の推進及び都市的土地需要の減少に伴う土地利用転換と合わせた流出抑制型（市民公園、公園緑地、緑化等）土地利用の促進 既設防災調整池機能の存続を確保するための制度改善 都市計画、条例等による開発規制強化		基本方針、整備計画への盛り込み
	1-3：街区の耐水化と建築の耐水化を促進する	浸水危険区域に対し街区全体としての共同建築化、人工地盤化、地盤嵩上げなどによる耐水街区化 建替え時のピロティ化、これらの促進のための補助事業制度化 一時貯留浸透施設整備促進		
	1-4：危険区域対策と土地利用規制	浸水危険区域に対する都市計画による土地利用規制および建築規制の整備 浸水危険区域内建築物の移転誘導策の検討 土砂災害防止法、宅地造成等規制法改正、森林法と連動した危険回避策		
	1-5：公共公益施設、事務所、工場、マンションなどの新設に合わせた流出抑制施設の整備	武庫川沿川の大規模公共公益施設、学校、事務所、工場、マンションなどの新設時に合わせた、多目的遊水地、地下調節池等の設置促進 一時貯留浸透施設整備の促進		宝塚末広地区、三田地区で提案
	1-6：河道狭窄部の拡幅部明示と都市的対応策	武庫川河道狭窄部の拡幅整備に伴う沿川土地利用の見直し及び建築物の移転など、都市的対応策との協働化、再開発事業等との合築など 準スーパー堤防整備		阪神鉄橋周辺で提案
2：武庫川らしい流域景観の保全と創出	2-1：流域景観の評価に即した武庫川100年の風景づくりと沿川景観整備方針	武庫川流域景観の調査、評価分析作業 調査分析結果に基づく武庫川らしい景観整備方針の策定、河川空間と沿川の地域資源を活用した景観 武庫川らしい100年の川づくり		一部カルテで提案
	2-2：田園景観と調和した流域景観の保全と創出	上流域の田園景観と調和した武庫川景観及び田園集落景観の保全と整備 流域に残る歴史・文化・自然景観と一体となった武庫川景観の保全と創出 水害防備を兼ねた沿川緑化の推進		一部カルテで提案
	2-3：渓谷景観の保全と育成	中流域の武庫川峡谷（武田尾渓谷）自然景観の保全と育成、渓谷景観を守る活動 自然公園法による武田尾峡谷の自然公園指定		一部カルテで提案
	2-4：都市景観と一体化した景観の保全と創出	三田市中心市街地と武庫川の一体的景観の整備、堤防緑化、護岸緑化、親水性を促進する対策 宝塚市中心市街地と武庫川の一体的景観の整備、護岸堤防の緑化、親水空間整備、川から山へのスリット景観整備、川を眺める橋詰め広場、沿川建物の川側への開放、沿川に人が集まる工夫と活用等		一部カルテで提案
	2-5：武庫川の景観を活用した都市景観整備	伊丹、尼崎、西宮市等では武庫川の堤防緑地を市街地の借景として活用している、武庫川から密集市街地へ緑の楔を伸ばす仕掛けづくり		一部カルテで提案
3：河川空間のあり方と都市的活用を見直す	3-1：高水敷や堤防など線的空間活用の工夫、武庫川と一体となった沿川空間の活用	川の空間は川へ戻すという基本に戻り、武庫川の線的利活用の工夫と促進を図る、また武庫川に隣接する公園、学校、公共公益施設と一体となった空間利用を促進し、従来の公園的利用の代替を図る		
	3-2：河川空間の都市公園的利用の見直し	川の空間は川へ戻すという基本に戻り、高水敷など河川空間の都市的活用を見直す、そのための利用実態調査、利用者意向調査、利用圏域など基礎資料を収集する 親水空間や多自然型川づくり		
	3-3：河川と都市の交流促進策として「川まち交流拠点」の整備	日常的に武庫川を知り、活かし、守るための交流拠点として、「川まち交流拠点」の整備を図る、整備にあたり極力既存の公共公益施設やオープンスペース、沿川の民間施設を活用する 武庫川自然学習の場として活用		地理交通条件、資源分布から配置提案
	3-4：武庫川と都市田園水みどりネットワーク整備	武庫川緑地軸及び水系網と都市、田園の公園緑地、水路、水系網及び公共公益施設、商業地区等とのネットワーク化（緑と水の回廊づくり） 雨水、処理水の循環による都市部親水用水の確保と活用		一部カルテで提案
4：住民主体の防災、減災態勢づくりの促進	4-1：ハザードマップの作成と防災、減災まちづくりの推進	ハザードマップに基づく地区あるいは街区毎の防災、減災まちづくりの推進 防災、減災まちづくりに向けたデータ整備 防災、減災のための情報開示、伝達システムの構築 降雨洪水シミュレーション		*住民に分かりやすい減災目標
	4-2：コミュニティによる自主防災、減災システムの構築	自助、共助、（公助）による防災、減災対策 地区や街区ごとのコミュニティ単位の一次避難、誘導システムの構築、とくに災害弱者支援対策等 水害文化の学習と伝承		
	4-3：防災ステーション等の整備	地域防災計画と連動した防災ステーション等の整備 日常的防災教育を意識した「川まち交流拠点」との兼用		一部カルテで提案
	4-4：地域防災計画の水防対策強化	水害は起きるものとしての水防対策の強化 流域各市の水防連携の強化		
5：流域連携による武庫川づくりの推進	5-1：武庫川塾ネットの整備	武庫川塾の整備と上中下流の塾ネットの構築、武庫川塾を活用した日常的活動の情報発信と連携 武庫川文化の共有化施策、イベント、祭り、地産地消活動		
	5-2：武庫川学、武庫川学会等流域総合治水を推進する総合治水条例作り武庫川総合窓口設置	武庫川と流域に関わる人、もの、こと等の情報収集、情報発信、調査研究、教育 武庫川流域の総合治水及び武庫川づくりを推進するための総合治水条例（武庫川条例）の検討と制定 沿川自治体における武庫川に関する総合的窓口の設置		*流域災害基金創設

*注：上記提案の中でとくに「総合治水計画」に対し有効と考えられる提案を黄色で示す

整備の目的

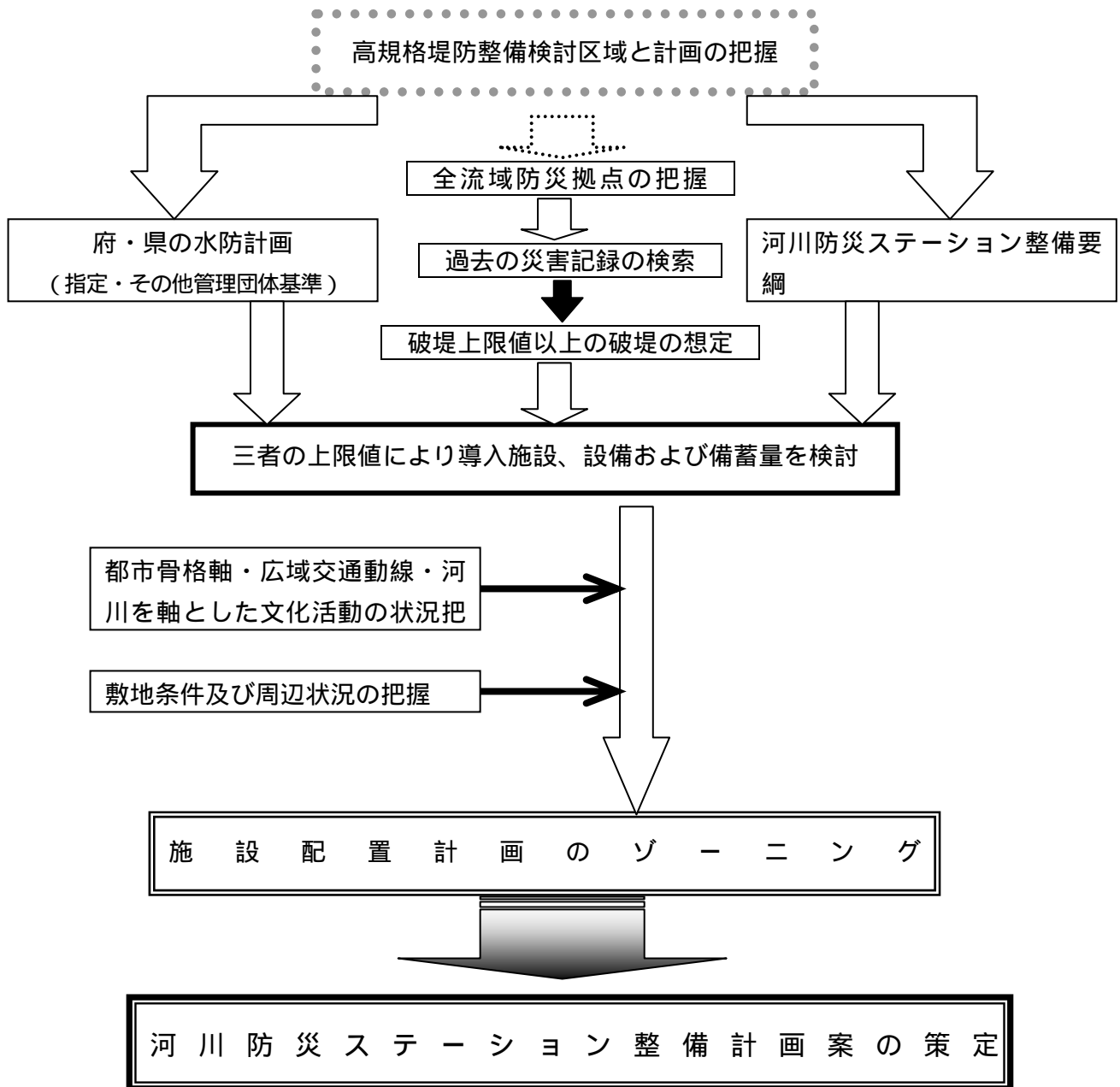
武庫川は地勢と気候、河川の特質から、かつてからたびたび水害に見舞われてきている。その一方で、今後どのようになるのか想定がつかない気象状況を配慮すると、とくに超過洪水対策は重要な項目となる。そのように考えると、下流域に大きな資産を抱える武庫川には、浸水区域想定図やハザードマップというソフトな超過洪水対策の整備に止まらず、ハードな拠点施設として「河川防災ステーション」の整備も必要である。

河川防災ステーションを設置位置への考慮

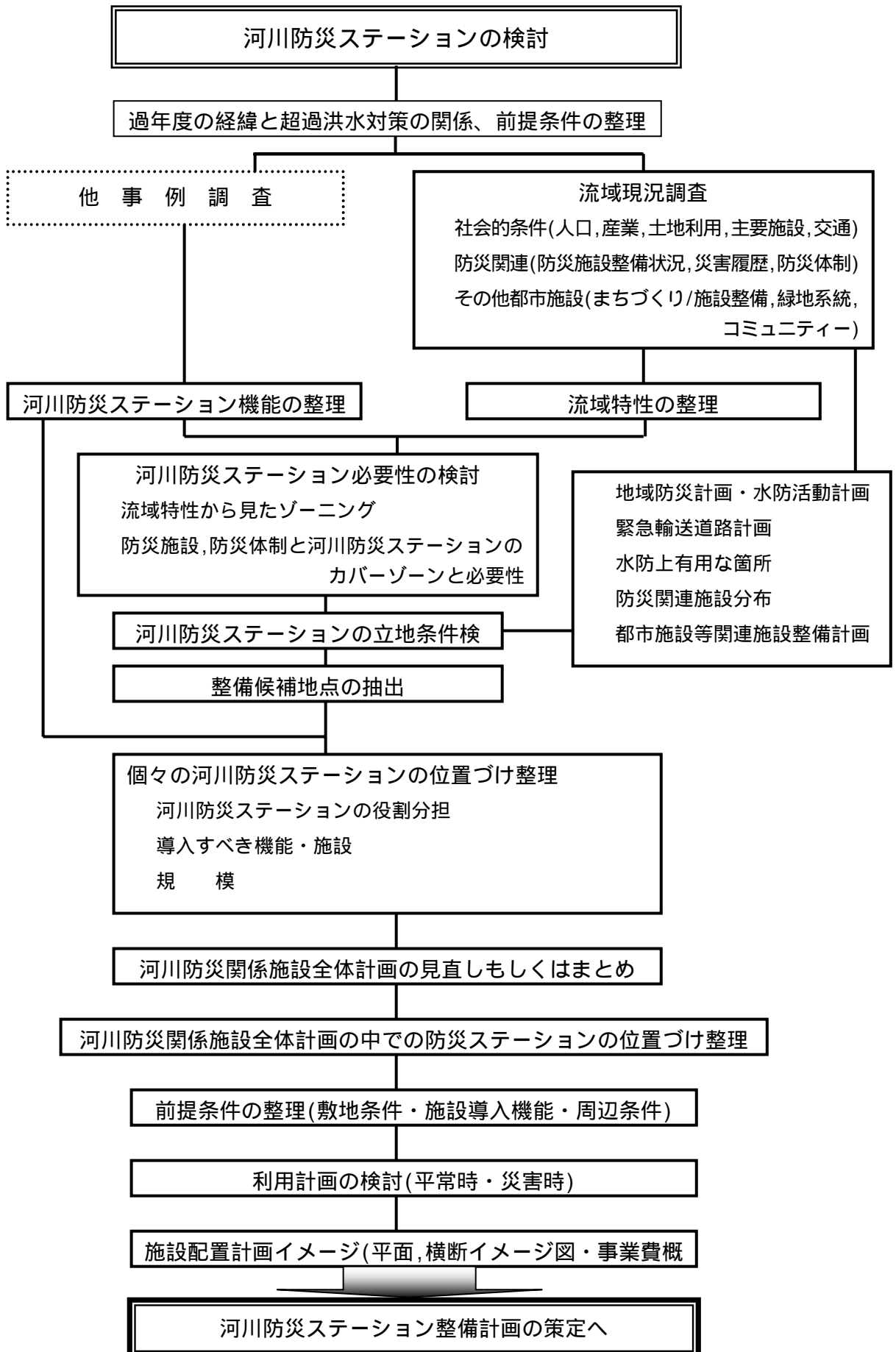
…国土交通省

- ・重要水防箇所の状況
- ・水防倉庫などの関連施設と河川防災ステーションとの役割分担
- ・過去に大きな被害を受け、水防活動や緊急復旧の実績のある区間及びその状況
- ・想定される水防活動および緊急復旧活動に関わる輸送路の状況
- ・集落や市街地に近く、通常時にも一般の利用が活発に行なわれ、河川を軸とした文化活動の拠点として活用されるとともに、河川事業の展示活動、研修などが展開できる地域

<一般的な河川防災ステーション策定への検討フロー> ...直轄河川のケース



< 調査手順の詳細メニューフロー >



<総合治水における河川防災ステーションの役割>

これまでの河川防災ステーションは、旧河川法の中で展開してきた。新河川法になり、総合治水という観念の中での河川防災ステーションの位置づけは、災害時の「逃げる・防ぐ」にかかわる超過洪水対策をリードする拠点として、また、日ごろから川に親しみ、防災観念の意識啓蒙を心がける施設として、重要なハザードマップを受ける超過洪水対策の核施設になるものと思われる。しかしながら、災害はめったにない緊急事象であることから、河川防災ステーションは平常時優先の施設計画であることが望まれる。

災害時に必要な施設機能

平常時への転用

水防基地（防災の駅）

・水防センター

情報センター

待機所

備蓄・資材倉庫

・ヘリポート

倉庫

・水防活動スペース

駐車場

車両交換場所

水防活動ヤード

多目的スペース

・備蓄

土砂の備蓄

異形ブロックの備蓄

竹木植栽

防災学習センター、川の博物館、
各種博物館、川づくり関連施設、
道の駅、レストハウス 等

施設、公園駐車場、広場

公園、多目的広場、
ブロックの迷路 等

ステーション候補地の検討条件

<センターステーション1カ所>

選定条件

1. 水防上最も重要な箇所が多く位置する 危険箇所が多数

- ・危険度Aランク指定の箇所が7箇所、Bランクが4箇所、Cランクが4箇所
- ・過去の災害地 武田尾・リバーサイドの2箇所
- ・有馬川からの流入 960t、船坂川からの流入 190t、名塩川からの流入 220 t、羽束川からの流入 790t と武田尾溪谷周辺には多量の流入がある。とくに、有馬川・名塩川は開発の関係と風化花崗岩のもろい地質、さらに地勢による短時間集中型の豪雨が降りやすいことから、急激な増水が最近の傾向としてある。

2. 資材調達

- ・採石場が直近に立地することが望ましい。

3. 緊急復旧活動にかかる輸送道路

- ・中上流域の資材調達・管理道路としては、国道176号線のみ区間がある。

ただし、豪雨の際にかかる通行規制の克服が必要（改良を伴う）。道路を高規格堤防化し、管理用道路をさらに併設することも考えられる。ちょっとした雨で通行規制がかかる国道の改良にもつながる。防災ステーションに道の駅を併設することも考えられる。（道路改良・道の駅整備・河川防災ステーション整備・高規格堤防整備等、幾つかの事業を併用することができる）

4. 河川を軸とした文化活動等の拠点を考える

- ・仁川から有馬川辺りまでの中下流ゾーンは、宝塚を中心に武庫川を軸にしたレクリエーション・ハイキングゾーンが展開する。災害地に近いゾーンは宝塚駅市街地でありさらに南下するとシビックゾーンが展開する。
- ・全国的に貴重なゾーンであるといわれる武田尾溪谷周辺は、ダイナミックな川の流れを視察することができ、武庫川の自然を知る最も貴重な学習・レクリエーションゾーンである。

<サブステーション>

- ・上流1カ所、下流1カ所

<その他河川防災情報ネットワーク>

- ・すべての川の駅

武庫川における重要水防箇所

は武庫川づくりに関連する箇所を示す

河川名	岸	番号	延長 m	地 点	危険理由	対策工法	危険 ランク
本川	左	1	1,700	篠山市当野～真南条川合流点	堤防断面	積土俵	B
	右	2	1,700	〃	〃	〃	〃
〃	左	3	500	日出坂地内市道高井橋下流	堤防高	積土俵・張むしろ	A
	右	4	2,500	曲り地内市道昭和橋～日出坂地内市道高井橋	〃	〃	A
相野川	左	5	2,000	溝口地内市道溝口橋～上流端	堤防高	積土俵	B
	右	6	2,000	〃	〃	〃	B
大池川	左	7	200	JR 福知山線橋梁～市道福島新橋	堤防高	積土俵	A
	右	8	200	〃	〃	〃	A
山田川	左	9	400	市道久保橋～市道芝井谷橋	堤防高	積土俵	A
	右	10	400	〃	〃	〃	A
〃	左	11	1,800	山田滑谷ダム上流～市道砥石橋上流	〃	〃	A
	右	12	1,800	〃	〃	〃	A
〃	左	13	1,800	県道下所橋下流～県道清原橋上流	堤防断面	〃	A
	右	14	1,800	〃	〃	〃	A
羽束川	左	15	600	木器字大掛地内～市道坂本橋	堤防高・断面	積土俵	B
	右	16	700	〃	〃	〃	B
波豆川	左	17	1,000	市道中河原橋～上流端	堤防高・断面	積土俵	A
	右	18	1,000	〃	〃	〃	A
有野川	左	19	900	上唐櫃橋下流 200m地点～平見川合流点	堤防高・水衝洗掘	積土俵	B
	右	20	900	〃	〃	〃	B
〃	左	21	900	奥山川合流点～上唐櫃橋	〃	〃	B
	右	22	900	〃	〃	〃	B
〃	左	23	600	八多川合流点～有野町境	工作物 堤防高	〃	B
	右	24	600	〃	〃	〃	B
滝川	左	25	700	有馬川合流点～鼓橋上流	水衝洗掘	積土俵	B
	右	26	700	〃	〃	〃	B
六甲川	左	27	500	有馬川合流点～杖捨橋上流	水衝洗掘	積土俵	B
	右	28	500	〃	〃	〃	B
有馬川	左	29	1,000	西宮市境～有馬川上流六甲川合流点	水衝洗掘	積土俵	B
	右	30	1,000	〃	〃	〃	B
〃	左	31	800	宮前橋～長尾川合流点	工作物	積土俵・月の輪	A
	右	32	1,100	〃	〃	〃	A
〃	左	33	500	春日橋～宮前橋	工作物	積土俵・月の輪	B
	右	34	400	春日橋上流～宮前橋	〃	〃	B
〃	左						--
	右	35	100	天神橋上流	堤防高	積土俵	A
波豆川	左	36	300	滝本橋～島本橋	堤防高	積土俵	A
	右	37	300	〃	〃	〃	A

河川名	岸	番号	延長 m	地 点	危険理由	対策工法	危険 ランク
本川	左	38	200	武田尾橋上流 100m ~ 武田尾温泉	堤防高	積土俵	A
	右	39	200	"	"	"	A
"	左	40	300	僧川合流点 ~ 温泉橋	"	"	B
	右						--
荒神川	左	41	988	武庫川合流点 ~ 荒神橋	堤防高	積土俵	A
	右	42	988	"	"	"	A
支多々川	左	43	1,600	武庫川合流点 ~ 月見橋(宝塚市宝梅 2 丁目)	堤防高	積土俵	B
	右	44	1,600	"	"	"	B
大堀川	左	45	700	国道 176 号 ~ 国府橋	堤防高	積土俵	A
	右	46	700	"	"	"	A
"	左	47	550	西田川橋 ~ 国道 176 号	堤防高	積土俵	B
	右	48	550	"	"	"	B
"	左	49	950	武庫川合流点 ~ 西田川橋			C
	右	50	950	"	要新堤防		C
勅使川	左	51	200	阪急宝塚線 ~ 福寿橋	堤防高	積土俵	B
	右	52	200	"	"	"	B
足洗川	左	53	100	阪急宝塚線 ~ 西国橋	堤防高	積土俵	B
	右	54	100	"	"	"	B
天神川	左	55	530	荻野橋下流 200m ~ 荻野小橋上流 100m	堤防高	積土俵	B
	右	56	530	"	"	"	B
"	左	57	315	速仙橋直下流 ~ 大池橋直上流	要新堤防	積土俵	C
	右	58	270	速仙橋下流 13m ~ 大池橋上流 45m	"	"	C
天王寺川	左	59	154	桃源橋上流 ~ 御坊橋下流	要新堤防	積土俵	C
	右	60	188	桃源橋上流 10m ~ 天神橋上流 43m	"	"	C
本川	左	61	300	西宮市塩瀬町青葉台 ~ 西宝橋上流	"	"	A
	右	62	1,000	太多田川合流点 ~ 名塩川合流点	"	"	A
"	左						--
	右	63	1,200	観音寺川合流点 ~ 森興橋	堤防高	積土俵	A
"	左	64	2,100	宝塚観光ダム ~ JR 福知山線	堤防高	"	B
	右	65	500	宝塚観光ダム ~ 宝来橋	"	"	B
"	左	66	3,450	百間樋井堰 ~ 宝塚観光ダム	要堤防高	積土俵	C
	右	67	3,450	"	"	"	C
"	左	68	700	伊丹市界 ~ 百間樋井堰	堤防高	積土俵	B
	右	69	270	宝塚市界 ~ 百間樋井堰	"	"	B
名塩川	左	70	700	名塩市道橋 ~ 国道 176 号水内橋	堤防高	積土俵	A
	右	71	700	"	"	"	A
仁川	左	72	1,000	宝塚市仁川北 3 丁目 ~ 西宮市仁川町 6 丁目	堤防高	積土俵	A
	右	73	1,000	西宮市仁川町 3 丁目 ~ 西宮市仁川百合野町	"	"	A

河川名	岸	番号	延長 m	地 点	危険理由	対策工法	危険 ランク
本川	左	74	1,800	甲武橋～伊丹市界	堤防高	積土俵	B
	右	75	2,230	甲武橋～宝塚市界	"	"	B
"	左	76	3,000	JR東海道線～甲武橋	"	"	A
	右	77	3,000	"	"	"	A
"	左	78	2,400	阪神電車～JR東海道線	"	"	C
	右	79	2,400	"	"	"	C

重要水防箇所・支川流量図

